

## 平成26年6月 梅雨前線による出水状況

～中筋川ダムにより河川水位を低減～  
～浸水被害軽減に向けて排水ポンプ車総出動～

- 梅雨前線の接近に伴い、四万十川流域では、降り始めから6月5日16時までの累計雨量354.8mmを記録した。特に、中筋川ダム上流域の雨量が多く、6月3日11時から5日10時までの累計雨量456.3mm、最大時間雨量39.5mm(4日9-10時)を記録しました。これは、中筋川ダムの管理を開始してから、6月期での最大連続雨量です。
- この豪雨により、中筋川は、避難判断水位を超える出水となり、中筋川沿川を中心に内水による浸水被害が発生しました。このため、家屋、土地、道路等の浸水被害軽減に向けて、中村河川国道事務所が保有する排水ポンプ車5台を総出動させ、排水作業を行いました。
- 中筋川ダムでは、ダムへの最大流入量(142m<sup>3</sup>/s)の83%を貯留し、放流量を24m<sup>3</sup>/sに低減しました。これにより、下流の磯ノ川地点の水位を約50cm低下させました。また、横瀬川ダムがあった場合はさらに約32cmの水位低減効果が期待できたと推定されます。

平成26年6月5日  
国土交通省 四国地方整備局  
中村河川国道事務所  
中筋川総合開発工事事務所

### (排水ポンプ車出動に関する問い合わせ)

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所

電話(0880)34-7301

◎副所長 福島 奨 内線(204)  
計画課長 高橋 弘 内線(261)

### (中筋川ダムに関する問い合わせ)

国土交通省 四国地方整備局 中筋川総合開発工事事務所

電話(0880)66-0142

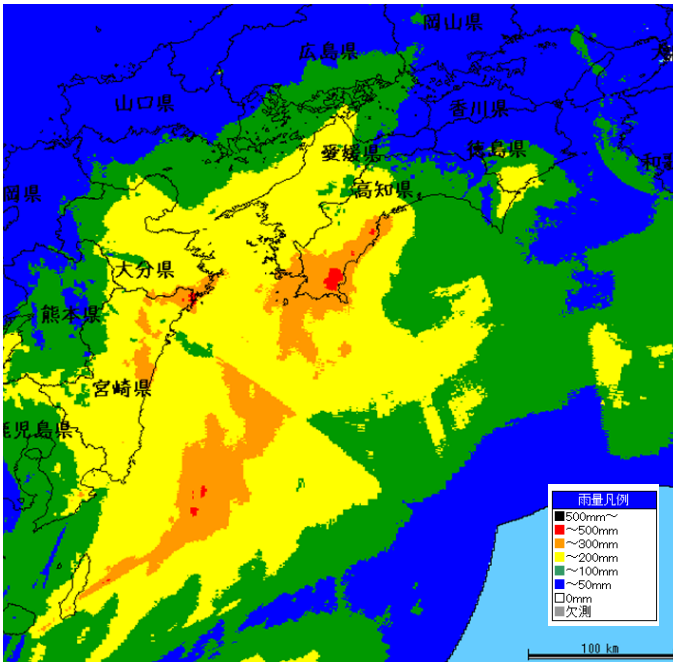
副所長 渡邊 健二 内線(204)  
管理課長 山下 正浩 内線(6121)  
◎調査設計課長 増田 稔 内線(351)

◎主な問い合わせ先

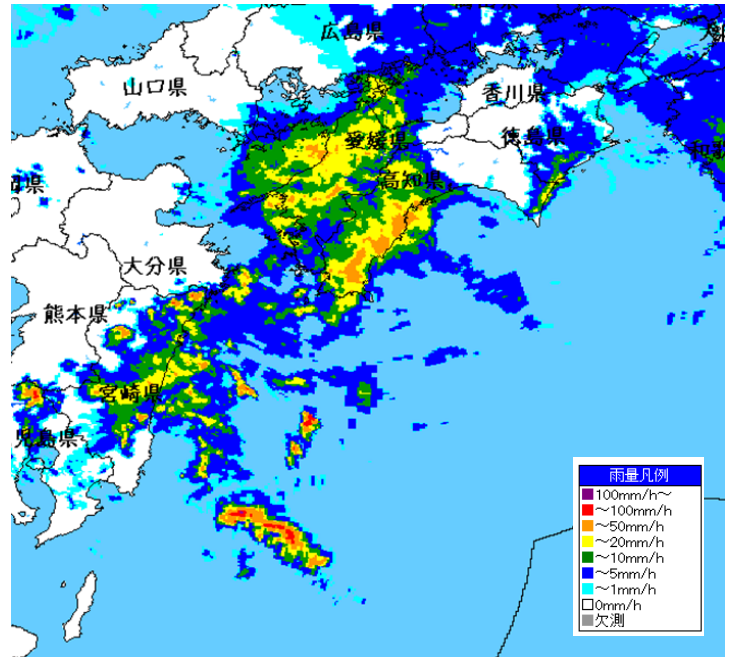
# 平成26年6月 梅雨前線による出水状況

○平成26年6月4日～5日にかけて、梅雨前線の接近による大雨の影響で、四万十川、後川、中筋川では水位が上昇し、

- ・四万十川は、水防団待機水位を45cm超える5.45m
- ・後川は、水防団待機水位を83cm超える4.63m
- ・中筋川は、避難判断水位を25cm超える7.65mを記録する出水となった。【平成26年6月5日12時時点】



■累加レーダー雨量(国土交通省)  
6月3日12時～6月5日16時



■レーダー雨量実況図(国土交通省)  
6月4日22時



6月2日時点



6月5日7時時点

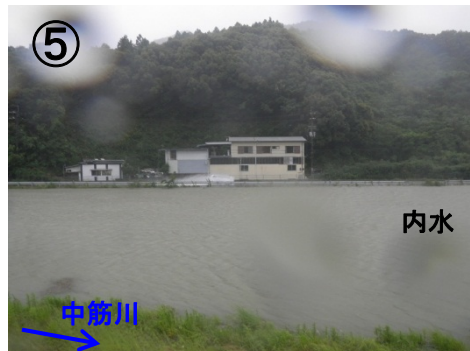
※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



# 平成26年6月 梅雨前線による出水状況

○中筋川沿川を中心に家屋、農地浸水、国道冠水などの被害が発生。

## ■中筋川沿川の浸水被害状況

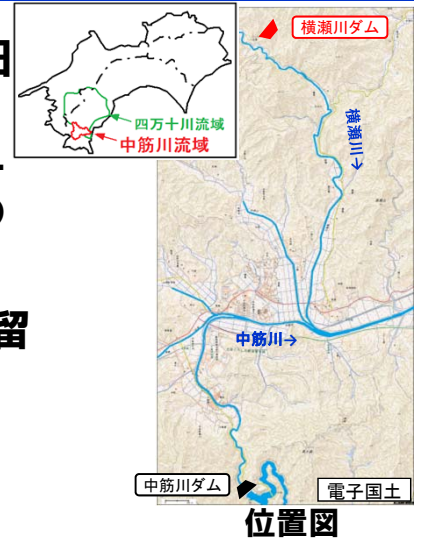


## ■避難勧告情報

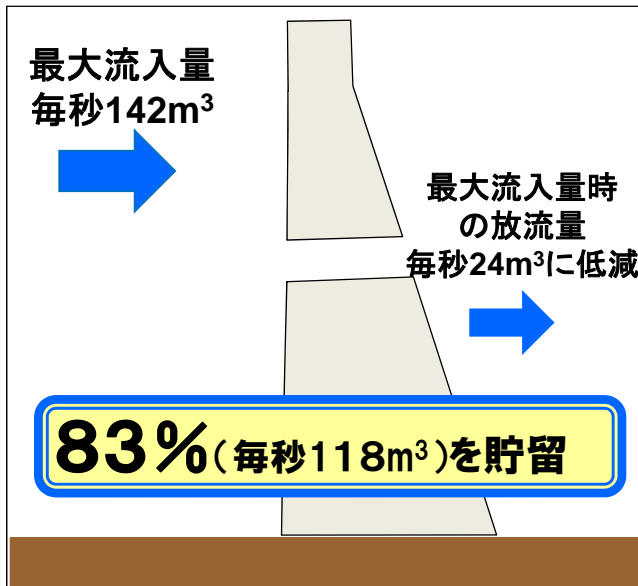
- 4日 21:40 【発令】四万十市下田地区・八束地区 4306人(土砂災害警戒)
- 22:40 【発令】四万十市森沢地区 267人(増水)
- 5日 1:30 【発令】四万十市中筋地区・東中筋地区 2237人(増水)
- 12:00 【解除】上記の全地区について、避難勧告解除

# 平成26年6月 梅雨前線による出水状況 ～中筋川ダムにより河川水位を低減～

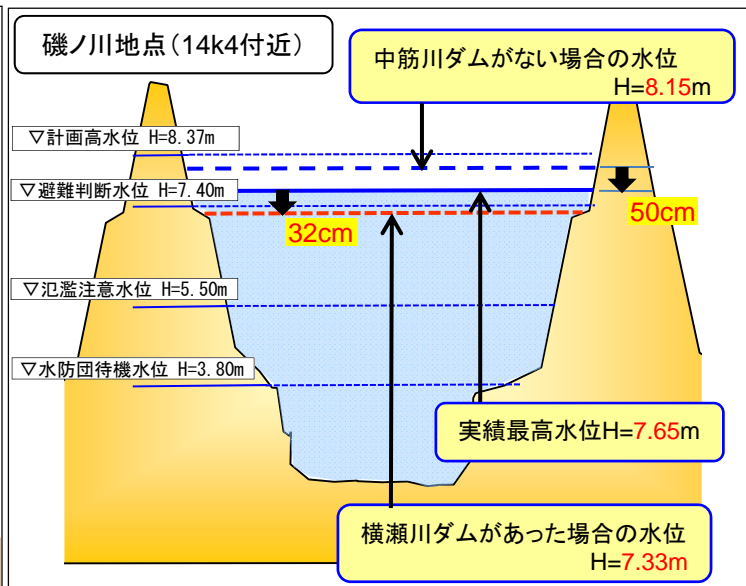
- 中筋川ダム上流域において、6月3日11時～6月5日10時にかけて累計456.3mm(4日9-10時に時間最大39.5mm)の降雨となりました。これは、平成11年4月から中筋川ダムが管理を開始してから、6月期での最大連続雨量となりました。
- 中筋川ダムへの最大流入量毎秒142m<sup>3</sup>の83%を貯留し、ダムからの放流量を毎秒24m<sup>3</sup>に低減しました。



位置図



中筋川ダムの防災操作状況  
(6月5日0時)



磯ノ川地点での水位状況(6月5日3時)

- 中筋川ダムの防災操作により、**磯ノ川地点では約50cm水位低下させ、中筋川ダムが無かった場合は計画高水位(8.37m)に迫る8.15mであったと推測されますが、中筋川ダムにより河川水位を低減しました。**
- 横瀬川ダムがあった場合はさらに約32cmの水位低減効果が期待でき、避難判断水位(7.40m)以下まで下げることができたかと推測されます。**



磯ノ川地点(6月5日7時撮影)

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



# 平成26年6月 梅雨前線による出水状況

## ～家屋・土地・道路の浸水被害軽減に向け排水ポンプ車 総出動～

今回の出水では、中筋川を中心に、浸水被害が発生しています。中村河川国道事務所、中筋川総合開発工事事務所では、中筋川ダムによる洪水位の低減とともに、所有する排水ポンプ車5台を総出動し、家屋や土地、国道56号等の道路の浸水被害解消に向け、内水の処理に全力をつくしています。

排水ポンプ車稼働状況

6月5日16:30時点

河川名	位置	規模（排水量）	稼働時間
後川	横堤樋門	3 0m <sup>3</sup> /分	6/5 4:00 ～ 6/5 10:30
中筋川	清水樋門	3 0m <sup>3</sup> /分	6/5 2:30 ～ 6/5 10:30
		6 0m <sup>3</sup> /分	6/5 11:00 ～ 6/5 13:45
	榎沢樋門	3 0m <sup>3</sup> /分	6/4 22:45 ～ 6/5 16:10
		3 0m <sup>3</sup> /分	6/5 12:02 ～ 6/5 16:10
		3 0m <sup>3</sup> /分	6/5 9:36 ～ 6/5 16:10

排水機場稼働状況

6月5日16:30時点

河川名	排水機場名	規模（排水量）	稼働時間
後川	古津賀	5 m <sup>3</sup> /s × 2	6/5 0:21 ～ 稼働中
後川	八宗田	5 m <sup>3</sup> /s × 2	6/4 14:21 ～ 稼働中
後川	藤	3 m <sup>3</sup> /s × 2	6/4 21:25 ～ 6/5 9:00
後川	川家	5 m <sup>3</sup> /s	6/4 15:49 ～ 稼働中
中筋川	有岡	4 m <sup>3</sup> /s × 2	6/4 10:16 ～ 稼働中

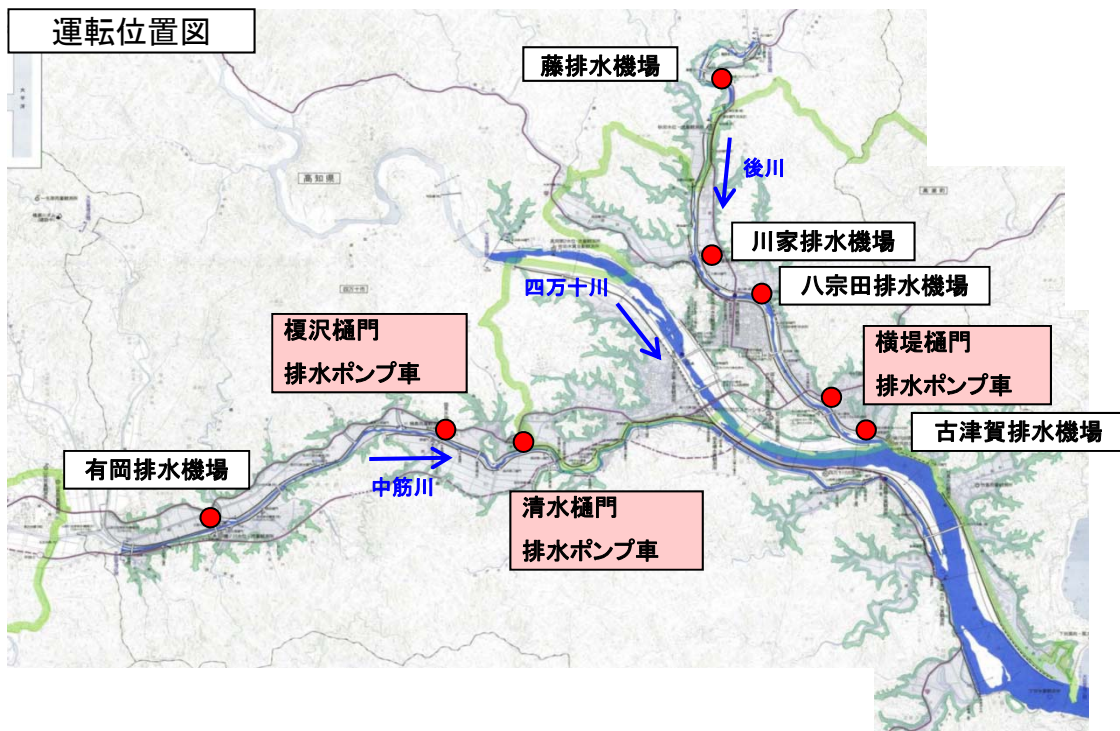
※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



横堤樋門



榎沢樋門



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。(承認番号 平25情複、第247号)」